

## OJT担当者フォロー研修

### 研修の ねらい

- ①これまでのOJT実践状況を振り返り、現状の課題を認識するとともに、課題解決の方法を見つけ、今後のOJT実践に活かす
- ②新入職員の現状の業務遂行スキルおよび個性を考慮した上で、今後のOJT指導計画の見直し・作成を行う

### ■プログラム【1日研修】

時間	項目	内容
1日	1. OJT実施状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックリストを用いた自己分析</li> <li>・現状認識と今後の改善点 (グループディスカッション)</li> <li>・これまでの指導計画の振り返り                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①上手いこととその理由</li> <li>②上手いかなかったことや悩んでいることとその理由</li> </ul> </li> </ul>
	2. OJTのコミュニケーション ～アサーションスキル～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アサーション ～伝えるスキルの向上～</li> <li>・「伝えるべきことを明確に、感じよく伝える」とは</li> <li>・メッセージの活用</li> </ul>
	3. OJTのケーススタディ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の事例の中から1～2事例を選びグループ内で深く掘り下げる</li> <li>・OJT実施状況の振り返りで挙げた実際のケースからも数例を検討する</li> <li>・今後どのように取り組めばよいか、解決に向けて具体的に考える</li> </ul>
	4. 今後のOJTの進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後のOJT指導計画の見直しと作成</li> <li>・OJTのよりよい実践のために明日からすぐに実行すること</li> </ul>
	5. OJTリーダーの自己開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己成長のためのプラン作成</li> </ul>

### 研修の 進め方

フォロー研修は「振り返り」が重要です。本研修では、グループディスカッションを積極的に導入し、同じ役割のメンバー同士が上期のOJTの失敗例、成功例、悩みなどをフランクに語り合うことで、OJTに関する情報交換や情報共有を行い、自身の今後のOJTにつなげていただけるよう、講師がその進行をサポートします。

また、OJTのコミュニケーションスキルとしてアサーションを組み込み、ロールプレイングなどの実習を中心に、「伝える」ためのスキル習得を目指します。